



# Patch Management (PM) から TruRisk Eliminate (TRE) へのアップグレード

パッチ管理 (PM) は、オペレーティング システムやサードパーティ アプリケーションに効率的にパッチを適用するのに役立ちます。 TruRisk Eliminate(TRE)は、従来のパッチ適用を超えて、統一された Qualys プラットフォームを通じて脆弱性を修正、軽減、アンインストール、および分離できるようにします。

TRE にアップグレードすると、次のことが可能になります:

- ✓ パッチが利用できない場合でも脆弱性を修復
- ✓ セキュリティチームと IT チーム全体のワークフローを効率化
- ✓ 脆弱性修復のための複数のアクションパスをデプロイする
- ✓ 将来のリスクをプロアクティブに排除
- ✓ 高度な修復オプションによる運用の継続性の維持

## TruRisk Eliminate(TRE)が機能を拡張する方法

### パッチ + 修復

パッチ管理(PM) がパッチのデプロイを支援する一方で、TRE はパッチが存在しない場合でも脆弱性を修正する機能を追加し、修復ワークフローを進行させます。 Qualys Threat Research Unit(TRU)は、従来のパッチ適用では対処できない脆弱性を特定し、これらの問題を修正するためのスクリプトを開発して厳密にテストし、各修正を検出口ジックに正確に合わせます。これにより、アプリケーションの所有者と修復チームは、修正の調査やスクリプト作成を行うのではなく、主要な責任に集中し続けることができます。

さらに、パッチや修正によって誤ってアプリケーションを中断するリスクを最小限に抑えるために、TruRisk Eliminate(TRE)はまもなくオペレーションリスクスコアを導入し、IT チームと SecOps チームがデプロイの潜在的な運用上の影響を予測して管理できるようにします。

ユースケース	PM	TRE
 Windows、Mac、Linux OS、サードパーティ製アプリにパッチを適用する	✓	✓
 利用可能なパッチがない脆弱性を修復する		✓



## SCCM/Intune の統合 (近日公開予定)

TRE は、Qualys エージェントがサポートされていない環境で SCCM/Intune による修正プログラムの適用と修復を有効にすることで、柔軟性を高めます。これにより、デプロイメントオプションが拡張され、Qualys プラットフォームに直接アクセスできないチームの Qualys Eliminate データへのアクセスが拡張されます。

ユースケース	PM	TRE
 パッチ適用と修復のための単一エージェントサポート	✓	✓
 SCCM/Intune 経由でパッチと修正プログラムを展開する (ロードマップ)		✓
 手動または自動のパッチ適用ワークフローをサポート	✓	✓

## 脆弱性の軽減(Mitigate Vulnerabilities)

アプリケーションの中断やメンテナンス期間外での再起動の必要性などのリスクによりパッチの適用や修復が不可能な場合、TRE を使用すると、パッチをデプロイせずに緩和策を適用できます。すべての緩和アクションは、Qualys Threat Research Unit(TRU)によって専門的にキュレーションされており、運用の継続性を維持しながらリスクを大幅に削減します。

ユースケース	PM	TRE
 TRU が提供する軽減策を適用する		✓
 軽減された脆弱性を VM レポートに反映する		✓
 独自のカスタム基準を使用して脆弱性を軽減済みとしてマークする		✓

## 危険なソフトウェアのアンインストール(近日公開)

TRE は、サポート終了(EOL)ソフトウェアと未使用のアプリケーションの削除を自動化することで脆弱性をプロアクティブに排除し、リスクを軽減し、将来リスクにさらされる資産を防ぎます。

ユースケース	PM	TRE
 EOL/EOS ソフトウェアのアンインストール		✓
 未使用のアプリケーションをアンインストールする		✓

## IT チームとセキュリティチームの柔軟性の向上(近日公開予定)

TRE は、セキュリティチームと IT チームに、独自の環境に合わせて修復戦略を調整するための高度なツールを提供します。Qualys の広範なスクリプトライブラリを活用して、古い Java ファイルのクリーニングや、Zoom や Chrome などのユーザースペースにインストールされたアプリケーションの削除など、一般的な問題に対処し、正確な脆弱性評価を確保します。

ユースケース	PM	TRE
 独自の軽減策と修復スクリプトを作成する		✓
 独自のロジックに基づいて脆弱性が軽減されたものとしてフラグを立てる		✓
 セキュリティソフトウェアパッケージを資産全体に簡単にデプロイ		✓
 Secure Shell によるパッチの失敗をリモートで調査し、VPN を使用しない		✓
 脆弱性検出を最小限に抑えるための資産の自動クリーニング		✓

## 最終手段としてのアイソレーション

パッチ適用、修正、軽減だけでは不十分な場合、TRE を使用すると、脆弱なデバイスを分離し、機能を維持しながら悪用を防ぐことができます。

ユースケース	PM	TRE
 デバイスを分離しながら、信頼できるアプリの通信を許可		✓
 隔離中に Qualys エージェントの接続を維持する		✓
 分離された資産のすべての脆弱性を軽減済みとしてマークする		✓

## リミディエーションコックピット — セキュリティと IT の連携

TRE の新しいリミディエーションコックピットは、セキュリティリスクの優先順位を IT ワークフローに合わせることでコラボレーションを合理化し、より迅速で効果的な修復を推進します。多くの組織では、SecOps チームがスキャンと優先順位付けを処理し、ワークフローをアプリケーションチームまたは修復チームに渡します。TRE は、アプリケーション所有者に、Qualys UI とは別にキュレーションし、優先順位付けされた脆弱性を修復に備えた専用の実行可能なコックピットを提供することで、このプロセスを簡素化します。

ユースケース	PM	TRE
 脆弱性を特定の修復チームに割り当てる		✓
 各修復チームのキュレーションされたアクションリストを表示する		✓
 IT チームが最適な修復アクションを選択できるようにする		✓
 修復チームに直接アクセスを許可する		✓

## 概要: パッチ管理と TruRisk によるライセンスの排除

機能一覧	PATCH LICENSE	ELIMINATE LICENSE
 パッチ (Windows/Linux/Mac)	✓	✓
 パッチなしで脆弱性を修正		✓
 カスタム修復スクリプトを作成する		✓
 SCCM/Intune の統合 (ロードマップ)		✓
 TRU 軽減策の適用		✓
 EOL/EOS および未使用のソフトウェアのアンインストール (ロードマップ)		✓
 重要なソフトウェアパッケージのデプロイ		✓
 アセットの動作をリモートで分析		✓
 デバイス分離機能		✓
 オペレーションナルリスクスコア		✓
 キュレーションされたスクリプトとソフトウェアインストールカタログへのアクセス		✓
 リミディエーション(修復)コックピット		✓

### Qualysについて

Qualys, Inc. (NASDAQ: QLYS) は、革新的なクラウドベースのセキュリティ、コンプライアンス、IT ソリューションを提供するパイオニアであり、Forbes Global 100 および Fortune 100 企業の大半を含む、世界中に 10,000 社以上のサブスクリプション顧客を擁しています。Qualys は、組織がセキュリティおよびコンプライアンスソリューションを単一のプラットフォームに統合・自動化することで、俊敏性の向上、ビジネス成果の向上、そして大幅なコスト削減を実現できるよう支援します。Qualys、Qualys VMDR®、および Qualys ロゴは、Qualys, Inc. の商標です。その他の製品名または名称は、それぞれの会社の商標があります。s, Inc. (NAS アであり、Forbes Global 100 および Fortune 100 企業の大半を含む、世界中に 10,000 社以上のサブスクリプション顧客を擁しています。Qualys は、組織がセキュリティおよびコンプライアンスソリューションを単一のプラットフォームに統合・自動化することで、俊敏性の向上、ビジネス成果の向上、そして大幅なコスト削減を実現できるよう支援します。Qualys、Qualys VMDR®、および Qualys ロゴは、Qualys, Inc. の商標です。その他の製品名または名称は、それぞれの会社の商標である場合があります。

さらに詳細を知りたい場合は [Qualys.com](https://www.qualys.com) をご確認下さい。